

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 3日

大分県知事
佐藤 樹一郎 殿

提出者

住 所 大分県臼杵市大字前田1702番地の31

氏 名 三浦建設工業株式会社

代表取締役 三浦 智之

電話番号 0972-63-6736

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三浦建設工業株式会社
事業場の所在地	臼杵市大字前田1702番地の31
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	130,006千円
③従業員数	4名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 → 中間処理業者に委託 → 再生砕石として利用

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理責任者 代表取締役

マニフェスト交付、委託契約締結 . . . 現場責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	
	排 出 量	1097.83 t	t
	(これまでに実施した取組) 再資源化処理施設へ運搬し、処理を委託し建設副産物として再資源化し再利用する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	排 出 量	1000 t	50 t
	(今後実施する予定の取組) 再資源化処理施設へ運搬し、処理を委託し建設副産物として再資源化し再利用する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 他の廃棄物が混入しないように、分別・保管する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 他の廃棄物が混入しないように、分別・保管する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	
	全処理委託量	1097.83 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1097.83 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	事業場ごとに収集運搬業者・処分業者と委託契約し、最終処分まで行われたことを確認する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	全処理委託量	1000 t	50 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1000 t	50 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	事業場ごとに収集運搬業者・処分業者と委託契約し、最終処分まで行われたことを確認する。		
※事務処理欄			